TEPRA

Grand

WR1000

取扱説明書

はじめに

このたびは、ラベルライター「テプラ」Grand WR1000をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テプラ」Grand WR1000の使いかたを説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。
また、本製品をご使用になる前に必ず、別冊の「PCラベルソフトSPC7 取扱説明書」もお読みください。

取扱説明書には操作方法以外にも、使用上の注意や、上手に使うためのちょっとしたヒントなど、役立つ情報がいっぱいです。いつもお手元において ご利用ください。

「テプラ」Grand WR1000（PCラベルソフトSPC7）を本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心からお願い申し上げます。
なお、本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

- この製品を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

!! 注意 !!

- 「テプラ」で得られるラベルについて
  塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。
  なお、これによって、生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 感熱紙は長期間の表示には不向きです。
- 感熱紙は、直射日光など強い光に当たる、ジアゾ（青焼き）コピー紙と密着させる、消しゴムや粘着テープや塩化ビニール製品と密着させる、アルコール類や有機溶剤などの薬品に接触する、硬いものでこする、高温多湿などにより、テープの表面や文字が退色しますので、あらかじめご了承ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

安全上のご注意…必ずお守りください！

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。
本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

● 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

⚠ 危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

● 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

	⚠ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	⃠ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	❗ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ 警告

ACアダプタについて

同梱の専用ACアダプタ（AS2437）以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。

ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。

ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。

その他

本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

ぬれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。

本機や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶったり、飲み込んだりしないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。

本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

本機を分解、または改造しないでください。火災·感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⚠注意

トリマーパンチのお手入れについて

トリマーパンチを掃除するときには内部に絶対、指を入れないでください。指を切るおそれがあります。

オートカッターについて

印刷中もしくはカッター作動中にテープ出口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。

その他

本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。

電源が入っている状態でACアダプタ・USBケーブルを抜かないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

付属のディスクはパーソナルコンピュータ用の「CD-ROM」です。一般オーディオ用CDプレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音量により障害を被ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

⚠注意

長時間の使用による目などの疲労に注意しましょう。

「テプラ」で得られるラベルについて

塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

床面など人が歩く場所にはラベルを貼らないでください。摩擦や、剥離をおこしたり、滑って転倒するおそれがあります。

プールやサウナなど濡れやすい場所では使用は避けてください。水中・高温・高湿度下では水の浸透によりはがれることがあります。

フィルム面にドライヤーを長時間あてると表面が変質するおそれがあります。ドライヤーの使用は避けてください。

テープは、軟質のオレフィン素材を使用しています。強く引っ張ると伸びますので、強く引っ張らないでください。また、硬いものでこすると変形する可能性があります。

感熱紙は長期間の表示には不向きです。

感熱紙は、直射日光など強い光に当たる、ジアゾ（青焼き）コピー紙と密着させる、消しゴムや粘着テープや塩化ビニール製品と密着させる、アルコール類や有機溶剤などの薬品に接触する、硬いものでこする、高温多湿などにより、テープの表面や文字が退色しますので、あらかじめご了承ください。

テープ/インクリボンカートリッジ取り扱いについてのご注意

■ テープカートリッジやインクリボンカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。

■ テープ出口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。

■ テープカートリッジやインクリボンカートリッジは直射日光、高温、多湿、ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
テープカートリッジやインクリボンカートリッジの開封後はできるだけ早めにお使いください。

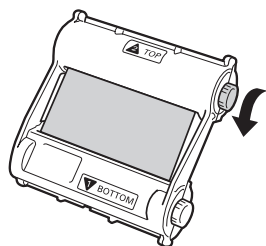
MEMO

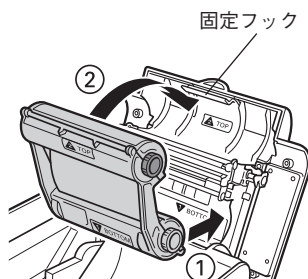
使用済みのインクリボンカートリッジには、印刷済みのインクリボンが入っています。
印刷済みのインクリボンは必要に応じてお手元で廃棄してください。

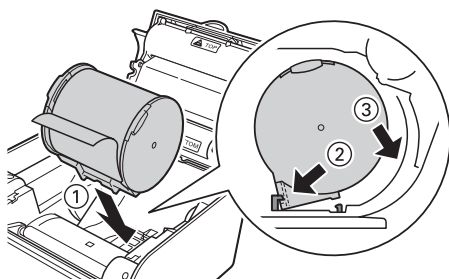
テープ/インクリボンカートリッジをセットするときのご注意

テープカートリッジとインクリボンカートリッジをセットするときは、以下の注意をお守りください。

■ インクリボンカートリッジをセットする前に、必ずインクリボンのたるみを取る

セットするインクリボンカートリッジの赤色のギアを矢印方向に軽く巻いてたるみを取ってください。
インクリボンにたるみがあると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破れたりするなど、インクリボンカートリッジの故障・損傷の原因となります。

■ インクリボンカートリッジを正しく本機にセットする

インクリボンカートリッジの赤色のギアがある側を上、「TOP」ラベルのある面を手前にして、①下側（「BOTTOM」ラベルのある側）を差し込んでから、②上側（「TOP」ラベルのある側）をしっかりと押し込みます。
正しくセットされると本機の固定フックにインクリボンカートリッジが固定されます。
インクリボンカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、インクリボンが飛び出したりするなど、故障・損傷の原因となります。

■ テープカートリッジを正しく本機にセットする

テープカートリッジの突起部分を下にして、本機の前方から後方へ斜めに差し込みます。
本機の奥に突き当ったら後方に倒します。
正しくセットすると、本機のフックにテープカートリッジが固定されます。
テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

■セットした直後は必ず「テープ送り」をする

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンにたるみが発生します。
そのたるみを取るため、必ず「テープ送り」または「送りカット」をおこなってください。
「テープ送り」または「送りカット」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。
参照☞P.22「テープ送りをする」

その他のご注意

■ **本機の使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。**
■ ACアダプタとUSBケーブルは、使い終わったら本機から抜き、コンセントやパソコンからも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。
■ 直射日光のあたる場所、車内など熱がこもる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
■ 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
■ ACアダプタ差込み口、USBケーブル差込み口、Gテープ出口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
■ 印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
■ テープカートリッジは、必ずGテープマークのついた専用のテープカートリッジをご使用ください。PROテープカートリッジ（P規格）や点字テープカートリッジ（DL規格）は、お使いになれません。
■ 使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに印刷することはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
■ テープ送りは、必ず本機の［テープ送り］ボタン、［テープ送りカット］ボタンまたは専用エディタの「テープ送り」、「送りカット」でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ出口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になることがあります。
■ テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
■ テープ排出時に動作音がしますが、異常ではありません。
■ テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。
■ トリマーパンチにはGテープマーク以外のラベルを差し込まないでください。
■ ご使用後は必ず電源を切ってください。
■ 長期間使わないときは、ACアダプタ、USBケーブル、インクリボンカートリッジ、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、ACアダプタ、USBケーブル、インクリボンカートリッジ、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。
■ 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。
■ 取扱説明書に記載された内容、仕様、デザインなどは予告なく変更されることがあります。

本書の使いかた

本書の見かた

本書は次の表記で記述しています。

【 表 記 】	【 説 明 】
❶、❷	操作の手順を示しています。
＜Shift＞	パソコンのキーボードのキーを示しています。
参照☞	関連する事項の参照ページを案内しています。
MEMO	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
!! 注 意 !!	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。

- 本取扱説明書は「テプラ」Grand WR1000本体の取扱説明書です。
  付属する専用エディタ「PCラベルソフト SPC7」とプリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

ラベル見本について

- 本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

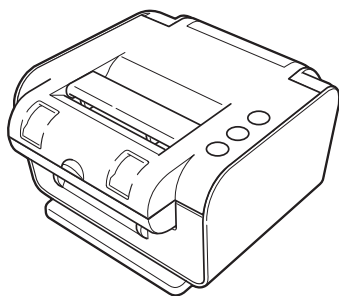
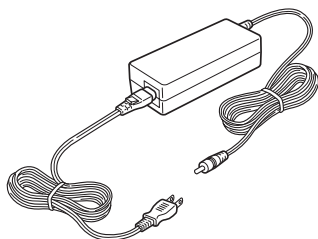
目次

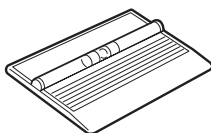
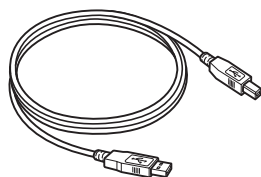
はじめに

使い方編

付録

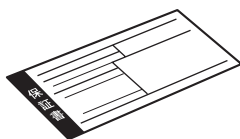
同梱品の確認

同梱品がすべて揃っているか、確認してください。

「テプラ」Grand WR1000本体

ACアダプタ（AS2437）

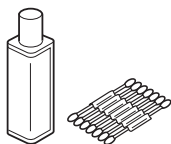
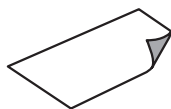
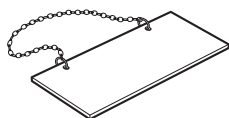
トリマーパンチ（RT100）

スキージ＜水平器付き＞（RS100）

USBケーブル

WR1000取扱説明書（本書）

PCラベルソフト取扱説明書

PCラベルソフト

保証書
（箱の側面に添付）

別売品のご案内

本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。本機と合わせてご利用ください。

ヘッド・クリーニングキット（RC15）
印刷ヘッド専用クリーニング液です。

マグネットシート（WRJ110/WRJ210/WRJ310）
できあがりのラベルを接着することで、ラベルをマグネットにするシートです。各種サイズを用意しています。
WRJ110：110×110mm
WRJ210：210×110mm
WRJ310：310×110mm
※PCラベルソフトのデザインフォームを利用すると、マグネットシートに合ったサイズのラベルを作成できます。

吊り下げボード（WRH310/WRH110/WRH210/WRH310P）
できあがりのラベルを接着し、吊り下げて掲示できるようにするボードとチェーン、丸カンのセットです。縦型と横型および各種サイズを用意しています。
WRH310：310×115mm
WRH110：110×115mm
WRH210：210×115mm
WRH310P：110×315mm
※PCラベルソフトのデザインフォームを利用すると、ボードに合ったサイズのラベルを作成できます。

Grandテープカートリッジ（50mm、100mm）
「テプラ」Grand専用のテープカートリッジです。50mmと100mmの幅があります。

Grandカットラベル
「テプラ」Grand専用の感熱対応のカットラベルカートリッジです。

Grandインクリボンカートリッジ
「テプラ」Grand専用のインクリボンカートリッジです。

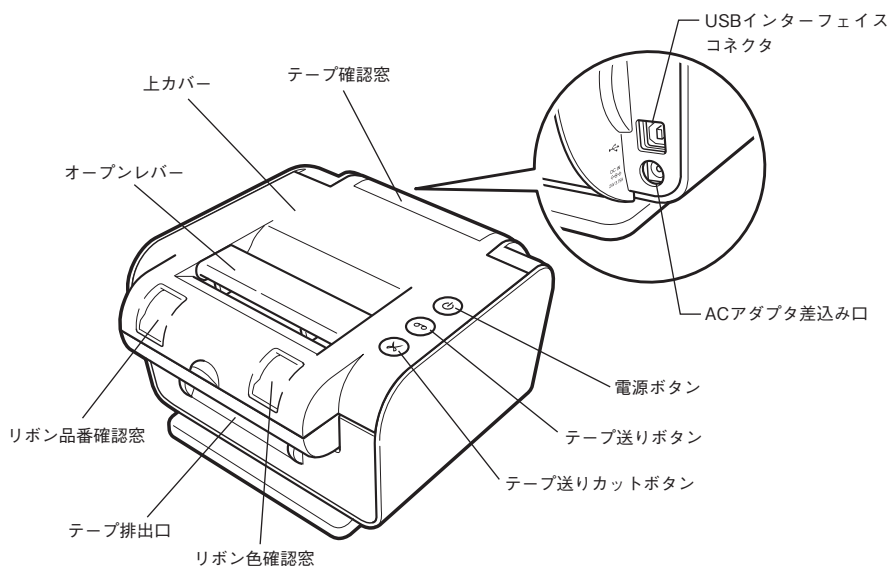
Grand詰替用インクリボンカートリッジ
「テプラ」Grand専用の詰替用インクリボンカートリッジです。別売りのGrand詰替用リボンを詰め替えて使用できます。

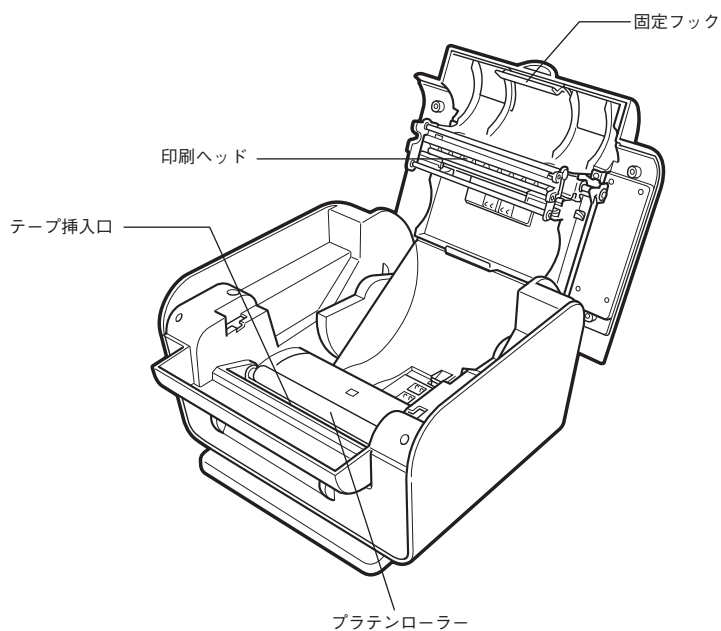
Grand詰替用リボン
「テプラ」Grand専用の詰め替えインクリボンです。別売りの詰替用インクリボンカートリッジに装着できます。

MEMO

詳細については、当社ホームページ（アドレス http://www.kingjim.co.jp/）をご覧いただくか、または お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店、当社お客様相談室にお問い合わせください。
参照☞巻末「アフターサービスについて」

各部の名前とはたらき

本機各部の名前（外側）

名前	はたらき
電源ボタン	「テプラ」Grand本体の電源が入ります。
テープ送りボタン	テープを空送りします。
テープ送りカットボタン	テープを空送りしたあとカットします。
リボン品番確認窓	セットしたインクリボンカートリ ッジの品番を確認できます。
リボン色確認窓	セットしたインクリボンカートリッジの色を確認できます。

本機各部の名前（内部）

使い方編

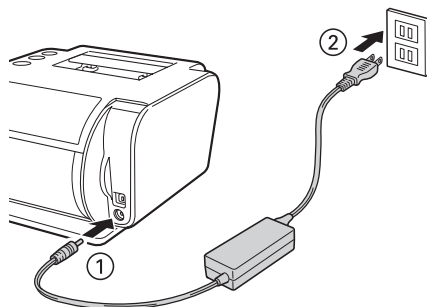
インクリボンカートリッジとテープカートリッジのセット方法についても説明しています。

パソコンと「テプラ」Grand本体を接続する

ACアダプタを接続する

同梱のACアダプタ（AS2437）で、家庭用コンセント（AC100V）から電源を取ります。

1 ACアダプタのプラグを本機奥面のACアダプタ差込み口にしっかりと差し込む

※ 差し込みが不充分だと電源が入らない場合があります。

2 ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差し込む

!! 注意 !!

- 使い終わったらすぐにACアダプタとUSBケーブルを本機から抜き、コンセントやパソコンからも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。
- プラグのショートなどにより、安全機能がはたらきACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ACアダプタは保証対象外です。

パソコンと接続する

!! 注意 !!

プリンタドライバをインストールする前に「テプラ」Grand本体をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先に行ってください。プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

1 「テプラ」Grand本体にUSBケーブルを接続する

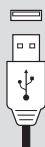
ケーブルの一端を「テプラ」Grand本体のコネクタに差し込みます。

2 USBケーブルのもう一方をパソコンのUSBコネクタに接続する

MEMO

コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

AタイプUSBコネクタ

パソコンのコネクタに使われているのはこのAタイプのUSBコネクタです。

BタイプUSBコネクタ

「テプラ」Grand本体のUSBコネクタに使われているのはこのBタイプのUSBコネクタです。

!! 注意 !!

USBハブは使用しないでください。

MEMO

1台のパソコンに複数のWR1000本体を接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、別のWR1000本体を接続するとインストールが開始されます。画面の指示に従って操作してください。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」が付きます。

電源を入れる

!! 注意 !!

- プリンタドライバをインストールする前に「テプラ」Grand本体をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先に行ってください。プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。
- プリンタドライバをインストールしていない状態でパソコンと接続すると、「新しいハードウェアの追加」画面が表示されます。必ず［キャンセル］をクリックして電源を切り、同梱のCD-ROMでプリンタドライバをインストールしてください。

1 「テプラ」Grand本体の⏻（電源）ボタンを押す

「テプラ」Grand本体の電源が入り、電源ランプ（白色）が点灯します。

カートリッジをセットする

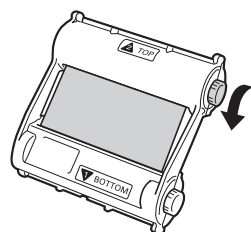
付属する専用エディタ「PCラベルソフト SPC7」をインストール後、パソコンで「カートリッジのセット方法」の動画を見ることができます。

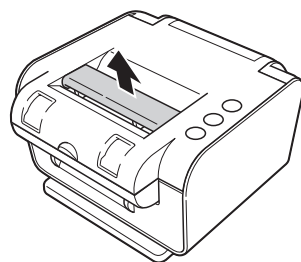
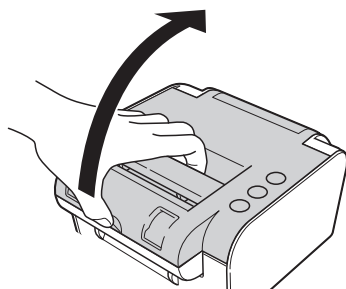
「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」－「TEPRA」－「PCラベルソフト SPC7」－「使い方動画」の下に表示される、「カートリッジのセット方法」をクリックすると、動画をご覧いただけます。

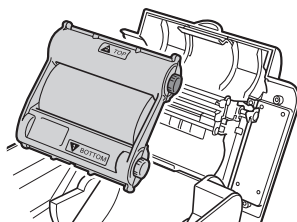
インクリボンカートリッジをセットする

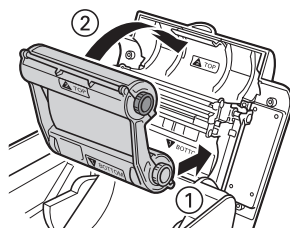
「テプラ」Grandのインクリボンは、各種色を用意しております。
インクリボンを入れ替えることで、印刷色を選択できます。

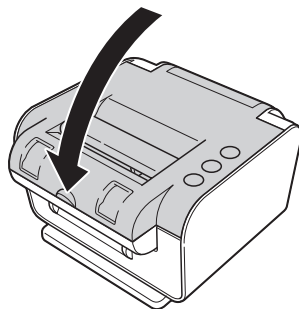
!! 注意 !!
Grandカットラベルを使用するときは、インクリボンカートリッジを装着する必要がありません。
必ず、取り外してご利用ください。

❶ セット前に必ず、インクリボンのたるみを取る
セットするインクリボンカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、赤色のギアを矢印方向に軽く巻いてたるみを取ってください。

!! 注意 !!
必ず、電源を切ってからおこなってください。

❷ 上カバーのオープンレバーを軽く引く
上カバーのロックが外れ、上カバーが持ち上がります。

❸ 上カバーのつまみを持って開く
止まるまで完全に開きます。

❹ インクリボンカートリッジの向きを上カバーに合わせる

インクリボンカートリッジの赤色のギアがある側を上、「TOP」ラベルのある面を手前にして、上カバーの内側に合わせます。

❺ インクリボンカートリッジを取り付ける

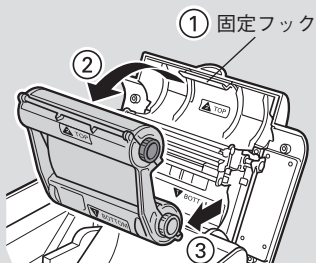
上カバーの内側に、①下側（「BOTTOM」ラベルのある側）を差し込んでから、②上側（「TOP」ラベルのある側）をしっかりと押し込みます。
正しくセットされると本機の固定フックにインクリボンカートリッジが固定されます。

❻ 上カバーを閉じる

上カバーを指で軽く押してしっかり閉じます。
引き続きテープカートリッジを取り付ける場合は、上カバーを閉じずに次へ進みます。

!! 注意 !!

- インクリボンカートリッジやテープカートリッジをしっかり押し込まずに上カバーを閉じると、本機やインクリボンカートリッジ、テープカートリッジが破損するおそれがあります。
- 上カバーはしっかり閉じてください。

MEMO

インクリボンカートリッジの取り外し方

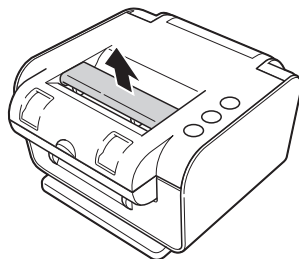
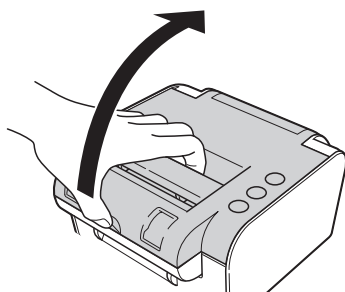
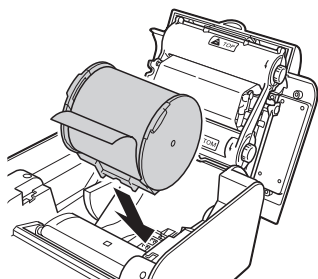
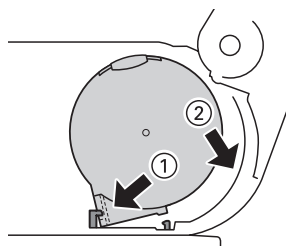
美しい印刷を安定しておこなうために、インクリボンカートリッジは本機にしっかりと固定されています。取り外すときは、①固定フックを持ち上げ、②赤色のギアを持ってインクリボンカートリッジの上側を手前に外し、上に持ち上げるようにして③下側を外します。

!! 注意 !!

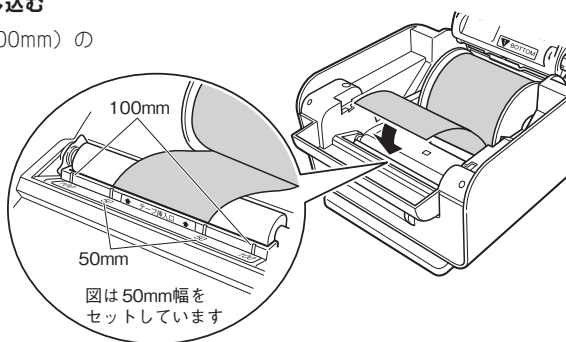
- インクリボンカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- インクリボンカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- インクリボンカートリッジは奥までしっかりセットしてください。

テープカートリッジをセットする

「テプラ」Grandのテープカートリッジは、テープ幅が50mm幅と100mm幅があります。また、色も各種取り揃えております。インクリボンの色と組み合わせて選んでください。

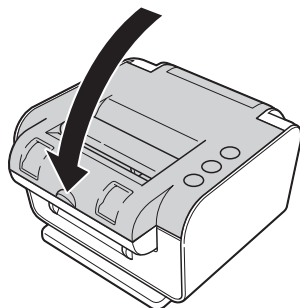
!! 注意 !!
必ず、電源を切ってからおこなってください。

❶ **上カバーのオープンレバーを軽く引く**
上カバーのロックが外れ、上カバーが持ち上がります。

❷ **上カバーのつまみを持って開く**
止まるまで完全に開きます。

❸ **テープカートリッジを本機に差し込む**
テープカートリッジの突起部分を下にして、差し込みます。

❹ **テープカートリッジを固定する**
①テープカートリッジの突起を本体の凹部に引っかけます。
②後方に倒します。

❺ テープ先端をテープ挿入口に差し込む

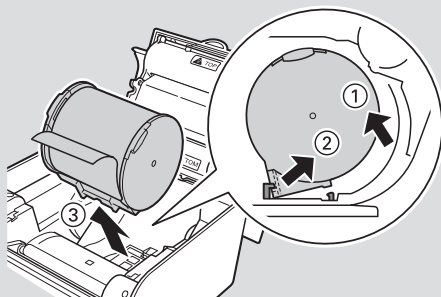
セットするテープ幅（50mm/100mm）のガイドに合わせて差し込みます。

❻ 上カバーを閉じる

上カバーを指で軽く押してしっかり閉じます。

!! 注意 !!

- インクリボンカートリッジやテープカートリッジをしっかり押し込まずに上カバーを閉じると、本機やインクリボンカートリッジ、テープカートリッジが破損するおそれがあります。
- 上カバーはしっかり閉じてください。

MEMO

テープカートリッジの取り外し方

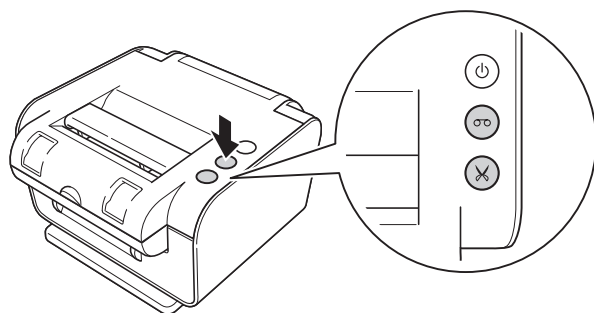
美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと固定されています。取り外すときは、テープカートリッジの左右を持ってテープカートリッジを少し手前に倒し、本機の奥から抜くようにしてゆっくり抜き取ります。

!! 注意 !!

- テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- テープカートリッジは奥までしっかりセットしてください。

テープ送りをする

テープカートリッジをセットした直後は、テープの「たるみ」を取るため、必ず「テープ送り」または「送りカット」をしてください。

❶ 「テプラ」Grand本体の(電源)ボタンを押す
「テプラ」Grand本体の電源が入り、電源ランプ(白色)が点灯します。

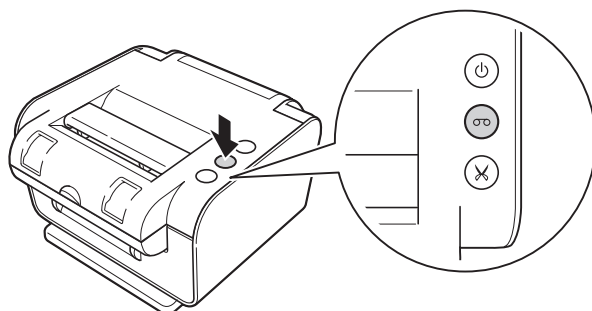
❷ 「テプラ」Grand本体の(テープ送り)または(送りカット)ボタンを押す
「テープ送りカット」の場合は、テープを約24mm空送りしたあとカットします。「テープ送り」の場合は、テープを約24mm空送りします。

MEMO

- 「テープ送り」または「送りカット」は、専用エディタからの操作でも実行できます。専用エディタについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。
- インクリボンとテープカートリッジは各色あり、組み合わせることでカラフルなラベルを作成いただけます。ただし、1枚のラベルに使用できるインク色/テープ色の組合せは1つです。

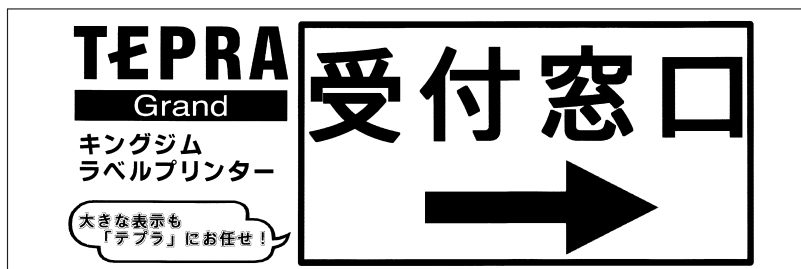
デモ印刷

本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。

❶ インクリボンカートリッジとテープカートリッジをセットし、電源を入れる

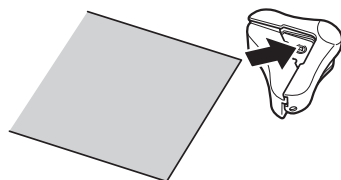
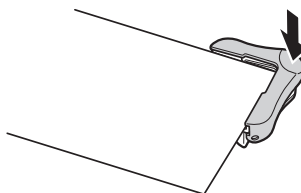
❷ 「テプラ」Grand本体の（テープ送り）ボタンを長押しする
約3秒間押してください。
デモ印刷がおこなわれます。

!! 注意 !!
ご使用中に「故障中かな？」と思ったときは、このデモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。
参照☞巻末「アフターサービスについて」

50mm幅の印刷例（縮小）：

100mm幅の印刷例（縮小）：

ラベルを貼る

カドを丸く仕上げる

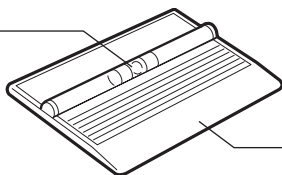
トリマーパンチでラベルのカドを丸く仕上げることができます。「カド丸仕上げ」にすると、見栄えがよいばかりでなく、ラベルがカドからはがれにくくなります。
必要に応じてカドを丸くしてください。

❶ **ラベルの角を「トリマーパンチ」の差込み口に差し込む**

❷ **「トリマーパンチ」の押さえ部を押す**
カドがカットされ丸くなります。

ラベルをまっすぐ貼る

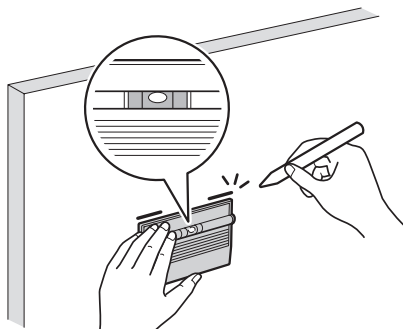
ラベルをまっすぐ、きれいに貼るときは、同梱のスキージ＜水平器付き＞を利用します。

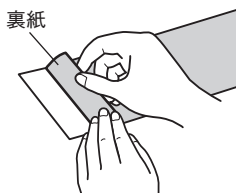
> **MEMO**
> 付属する専用エディタ「PCラベルソフト SPC7」をインストール後、パソコンで「テープの貼り方」の動画を見ることができます。
> 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」－「TEPRA」－「PCラベルソフト SPC7」－「使い方動画」の下に表示される、「テープの貼り方」をクリックすると、動画をご覧いただけます。

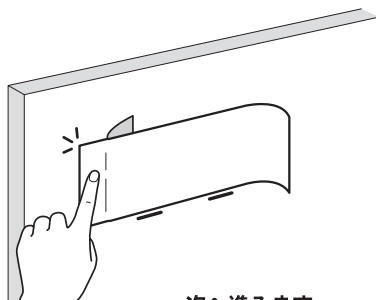
同梱のスキージ＜水平器付き＞

ラベルが水平に置かれているか確認します。

気泡が入らないようにラベルを押さえながら貼ります。

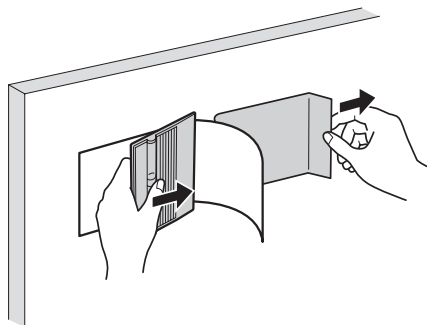
❶ ラベルを貼る位置を確認する

水平を確認しながら、ラベルを貼る場所を決めます。
スキージ＜水平器付き＞の気泡が2本の線の中央にあるときが水平です。
水平を確認したら、貼るときの目安になるよう、印を付けておきます。

❷ 片方の裏紙の端をはがす

裏紙は2cm程度はがし、強く折り返しておきます。

❸ ラベルを貼り付ける

スキージ＜水平器付き＞で確認した水平の印に合わせ、裏紙をはがした部分をしっかりとこすって貼り付けます。

次へ進みます

❹ スキージ＜水平器付き＞で押さえながら、裏紙を少しずつはがして貼り付ける

気泡が入らないように慎重に貼り進めます。

MEMO

ラベルを押さえるとき、スキージ＜水平器付き＞をできるだけ寝かせた状態で使うと、ラベルがきれいに貼り付きます。

位置あわせの不要なラベルは、そのまま裏紙をはがしてしっかりこすって貼り付けてください。

!! 注意 !!

- ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がカスレたりすることがあります。
- 凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったりはがれやすくなったりすることがあります。
- ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- 雨や日光にさらされるところや、屋外に貼ることは避けてください。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにむやみにラベルを貼るのはやめましょう。
- 「テプラ」で得られるラベルについて
  塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これらによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 感熱紙は長期間の表示には不向きです。
- 感熱紙は、直射日光など強い光に当たる、ジアゾ（青焼き）コピー紙と密着させる、消しゴムや粘着テープや塩化ビニール製品と密着させる、アルコール類や有機溶剤などの薬品に接触する、硬いものでこする、高温多湿などにより、テープの表面や文字が退色しますので、あらかじめご了承ください。
- スキージ＜水平器付き＞の水平精度はあくまで目安です。
- 本機で印刷したラベルについて、貼り付ける用途以外の使用には責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

使い終わったら〈電源を切る〉

❶ 「テプラ」Grand本体の⏻（電源）ボタンを押す
「テプラ」Grand本体の電源が切れます。

❷ ACアダプタ（AS2437）とUSBケーブルを外す
ACアダプタとUSBケーブルを本機から抜きます。
コンセントやパソコンからも外しておきます。

付録

テープカートリッジを使いわける

本機のテープカートリッジは、Grandテープカートリッジと Grandカットラベルがあります。
それぞれご使用の際は下記のとおり対応してください。

テープ種類	設定方法
Grandテープカートリッジ	Grandインクリボンカートリッジと合わせて使用してください。
Grandカットラベル	インクリボンカートリッジを外して使用してください。

テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

付

録

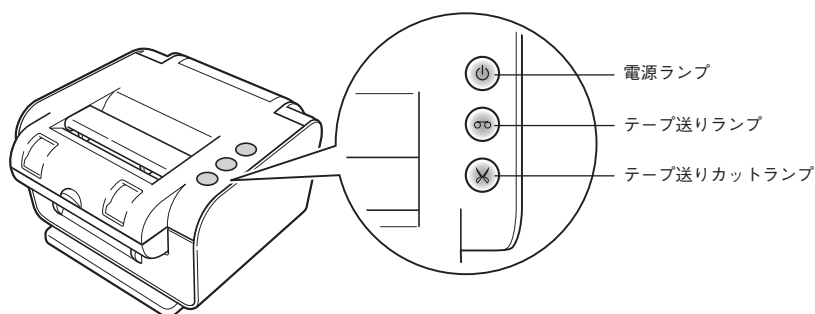
!! 注 意 !!

- テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみを取ってください。
  参照☞P.22「テープ送りをする」
- インクリボンとテープカートリッジは各色あり、組み合わせることでカラフルなラベルを作成いただけます。ただし、1枚のラベルに使用できるインク色/テープ色の組合せは1つです。
- インクリボンの色とテープの色の組合せによっては印字が目立たないことがあります。

故障かな？と思ったら

動作しない、印刷できないなど、問題が発生した場合は、次の項目を確認してください。
パソコンの画面にメッセージが表示されたときや専用エディタの機能については、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

ランプは点灯していますか？

まず、各ボタンのランプで「テプラ」Grand本体の状態を確認します。ランプが正常に点灯している場合は、次ページからの項目を確認してください。

ランプの状態			状態
電源	**テープ送り**	**テープ送りカット**	
消灯	消灯	消灯	電源が切れています。ACアダプタの接続を確認し、電源を入れてください。
点灯	消灯	消灯	動作可能な状態です。
		点灯	テープカット中またはテープ送りカット中です。
	点灯	消灯	印刷準備、印刷中およびテープ送り中です。
	点滅	点滅	本体にエラーが発生しています。パソコン画面にメッセージが表示されたときはメッセージの内容を確認してください。メッセージが表示されないときは、電源を切って、本体の上カバーやインクリボンカートリッジ、テープカートリッジのセット状態などを確認してください。それでも解消されない場合は、一度ACアダプタを抜いてください。 再度ACアダプタを接続してもエラーを繰り返す場合は、お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までお問い合わせください。 **参照☞巻末「アフターサービスについて」**
点滅	点滅	点滅	

印刷を実行しても「テプラ」Grand本体が動作しない

● **パソコンの画面にエラーメッセージが表示されていませんか？**
エラーが発生すると印刷できません。エラーメッセージの内容を確認してください。
専用エディタ、プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

● **プリンタドライバがインストールされていますか？**
プリンタドライバがインストールされていないと印刷できません。
プリンタドライバをインストールしてください。

● **「テプラ」Grand本体が正しくパソコンに接続されていますか？**
パソコンと適切なケーブルで接続されているか確認してください。
参照☞P.16「パソコンと「テプラ」Grand本体を接続する」

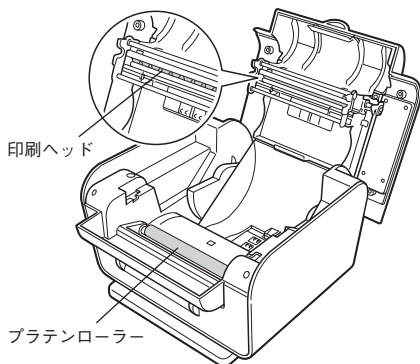
● **「テプラ」Grand本体にACアダプタが接続されていますか？**
「テプラ」Grand本体にACアダプタが接続されているか確認してください。
参照☞P.16「パソコンと「テプラ」Grand本体を接続する」

テープカートリッジが外れない

● **オートカッター動作中に電源を切りませんでしたか？**
印刷中に上カバーを開く、ACアダプタを抜くなど、オートカッター動作中に本機が停止した場合、テープがカッターに挟まりテープカートリッジを取り出せません。一旦、上カバーを閉じて電源を入れてください。電源は、本機が停止してから切ってください。

文字がきちんと印刷されない

● **テープカートリッジは正しくセットされていますか？**
テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。
テープカートリッジを取り出し、もう一度手順に従ってセットしてください。
参照☞P.20「テープカートリッジをセットする」

● **印刷ヘッドや内部のプラテンローラーが汚れていませんか？**
印刷ヘッドや内部のプラテンローラーにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。別売のヘッド・クリーニングキット（RC15）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドや内部のプラテンローラーを掃除してください。
参照☞P.34「お手入れについて」

ラベルを印刷後、自動カットされない

● **テープカットを「テープカットしない」に設定していませんか？**
「テープカット」を「テープカットしない」に設定すると、印刷後の自動カットはおこないません。詳しくは「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

● **カッターの刃が磨耗していませんか？**

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し、切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

ラベルを貼り付けることができない

● **裏紙をはがしていますか？**

粘着タイプのラベルは、裏紙をはがして貼ってください。

参照☞P.25「ラベルをまっすぐ貼る」

● **貼る場所が汚れていたり、凹凸がありませんか？**

表面がザラザラしている場所や、ホコリ、油のついている場所には貼り付けられません。また、特殊な加工がしてある面や、特殊な材質の面には貼り付けられない場合があります。

● **長いラベルではありませんか？**

長いラベルをまっすぐ、きれいに貼るときは、同梱のスキージ＜水平器付き＞を利用してください。

参照☞P.25「ラベルをまっすぐ貼る」

印刷位置がおかしい

● **アプリケーションで正しく設定していますか？**

専用アプリケーション以外を使用している場合、余白の設定や印字位置の調整が必要です。
ご使用のアプリケーションの「印刷プレビュー」機能などで印刷状態を確認してください。

テープを巻き込んだ

● **プラテンローラーがテープを巻き込んでいませんか？**

上カバーを開けて、テープカートリッジを外してください。
テープカートリッジが外れない場合は、以下の方法でプラテンローラーを逆回転させてください。

1 上カバーを開けたまま、（テープ送り）ボタンを押しながら（電源）ボタンを押す

プラテンローラーが逆回転します。
ローラーが動き始めるまで2つのボタンは押し続けてください。

2 巻き込んだテープを取り除く

1回で取り除けない場合は、何度か作業を繰り返してください。

MEMO

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

付
録

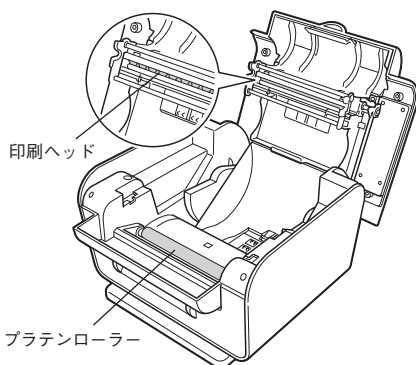
お手入れについて

本体のお手入れ

■ 本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、固く絞ったぬれ布巾で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

■ 印刷が欠けたりカスレたりする場合

印刷ヘッドや内部のプラテンローラーにゴミがついていることがあります。別売のヘッド・クリーニングキット（RC15）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドや内部のプラテンローラーを掃除してください。
プラテンローラーは、上カバーを開けたまま、（テープ送り）ボタンを押しながら（電源）ボタンを長く押すと逆回転します。回転終了後、ACアダプタを抜いてから掃除してください。

!! 注意 !!
本体内部を掃除するときは、電源を切り、ACアダプタを外してから作業してください。また、清掃後、エチルアルコールが十分乾燥していることを確認してから上カバーを閉じ、電源を入れてください。

同梱品のお手入れ

同梱品の「トリマーパンチ」にはラベルの切りクズがたまります。ときどきカバーを外して掃除してください。

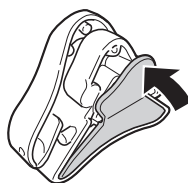
❶ トリマーパンチの上カバーを外す
カドにあるスキマから分かれます。

❷ 切りクズを取り除く

トリマーパンチ内にたまった切りクズを市販の綿棒などで取り除きます。

❸ トリマーパンチの上カバーを取り付ける

形に合わせてはめます。

付録

MEMO

- トリマーパンチのラベルカット部分は刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し、切れにくくなります。
- トリマーパンチを掃除するときには内部に絶対、指を入れないでください。指を切るおそれがあります。

おもな仕様

■表示

LED	3個（操作ボタン部分）

■印刷

印刷方式	専用インクリボンカートリッジ＋専用テープカートリッジによる熱転写印刷方式 または 専用テープカートリッジ（感熱メディア）による感熱印刷方式
ヘッド構成	厚膜サーマルヘッド（300dpi×1280dot）
テープ種類検出	テープ規格検出孔対応
テープ位置検出	反射型フォトセンサ方式
インクリボン種類検出	インクリボン規格検出孔対応
テープカートリッジ	Gテープ規格・テープカートリッジ
インクリボンカートリッジ	Gテープ規格・インクリボンカートリッジ
カッター	オートカッター

■電源、その他

主電源	AC100V（同梱ACアダプタAS2437使用のこと）
電源スイッチ	ボタン式
PC接続	USBケーブルにて接続
寸法	約210W×290D×140H（mm）
重量	約2000ｇ（インクリボン/テープカートリッジ除く）
同梱品	ACアダプタ（AS2437） トリマーパンチ（RT100） スキージ＜水平器付き＞（RS100） 取扱説明書 保証書 PCラベルソフト（CD-ROM） PCラベルソフト取扱説明書
別売品	Grandテープカートリッジ Grandカットラベル Grandインクリボンカートリッジ Grand詰替用インクリボンカートリッジ Grand詰替用リボン ヘッド・クリーニングキット（RC15） マグネットシート 吊り下げボード

■使用条件

温度環境	動作時 10℃ ～ 35℃
	保存時 -10℃ ～ 55℃
湿度環境	動作時 30% ～ 80%（非結露）
	保存時 5% ～ 80%（非結露）

索引

英数字

あ

か

さ

た

は

ま

ら

アフターサービスについて

■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本機およびご使用中の AC アダプタ·テープカートリッジなど一式と保証書を**お買い上げ販売店**、または**「テプラ」取扱店**までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品を**お買い上げ販売店**、または**「テプラ」取扱店**までお持ちください。
また、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、**お買い上げ販売店**、**「テプラ」取扱店**または**当社お客様相談室**にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通）　ナットクのパートナー
お客様相談室 0120-79-8107

FAX からの場合　0120-79-8102
携帯電話からの場合　0570-06-4759
※ 通話料お客様負担
受付時間：平日（月曜日～金曜日）　午前 9 時～午後 5 時 30 分

■最新情報については

「テプラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。
ホームページアドレス　http://www.kingjim.co.jp/

「テプラ」Grand WR1000 取扱説明書

2011 年　3 月　第 1 版

株式会社キングジム

〒 101-0031　東京都千代田区東神田二丁目 10 番 18 号

WR1000
取扱説明書

・お問い合わせ

フリーダイヤル（全国共通） ナットクのパートナー
お客様相談室 0120-79-8107

受付時間：平日（月曜日〜金曜日）午前9時〜午後5時30分

ホームページアドレス http://www.kingjim.co.jp/